

神話におけるジェンダー観の比較

筆者は古事記の現実ではありえないような物語を読んで神話に興味を持つようになった。また、大学ではジェンダーと異文化交流のゼミに所属しているため、神話のジェンダー観に注目しようと思った。そして、日本神話と似たような事例があるギリシャ神話を比較対象とし、どのような特徴があるのかを調べた。研究方法は、神話について記述している文献をもとに比較調査をする。

2つの神話の最も大きなジェンダー観の違いは最高神の存在である。日本神話の最高神は女神アマテラスで、ギリシャ神話の最高神は男神ゼウスである。女神が最高神であることは世界中の神話からみても非常に珍しく、日本神話の大きな特徴となっている。アマテラスとゼウスの2神は処女懐胎、女神信仰、同性愛、動物性愛などジェンダーに関連した要素が多く含まれている存在であり、両神話における主役ともいえる存在である最高神たちがジェンダーの要素を多く持ち合わせていることが2つの神話の共通点であり、特徴であると考えられる。日本神話とギリシャ神話には多くのジェンダー観があり、両神話における違いもある。特に最高神である2神はジェンダー的要素を多く持つ存在である。以上のことが今回の研究結果である。